

## 第4 1回全日本シニアバドミントン選手権大会要項

—公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業—

- 1 主催 公益財団法人 日本バドミントン協会
- 2 主管 茨城県バドミントン協会、群馬県バドミントン協会、埼玉県バドミントン協会、千葉県バドミントン協会、神奈川県バドミントン協会
- 3 後援 スポーツ庁、茨城県教育委員会、群馬県教育委員会、埼玉県教育委員会、神奈川県教育委員会、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、茨城県スポーツ協会、群馬県スポーツ協会、埼玉県スポーツ協会、千葉県スポーツ協会、神奈川県スポーツ協会
- 4 協賛 ヨネックス株式会社、株式会社ゴーセン、ミズノ株式会社、株式会社ビクタースポーツ
- 5 期日 二週に渡り開催します。

○令和6年11月16日（土）～ 18日（月）（第9会場）

11月16日（土） 9：00～ 競技

11月17日（日） 9：00～ 競技

11月18日（月） 9：00～ 競技

○令和6年11月22日（金）～ 25日（月）（第1会場～第8会場）

11月22日（金） 16：00～ 開会式

11月23日（土） 9：00～ 競技

11月24日（日） 9：00～ 競技

11月25日（月） 9：00～ 競技

- 6 会場・種目 (1) レセプション・開会式について
  - ・レセプションは、行いません
  - ・開会式は、第3会場のみで行い、その他の会場では、開始式を行います
- (2) 競技会場・種目

会場	会場名称（コート面数）・住所・電話番号	種目
第1会場	ひたちなか市運動公園体育館（15面） 茨城県ひたちなか市新光町49 029-273-9370	男子50歳以上 単・複 女子50歳以上 単・複 50歳以上 混合複
第2会場	リリーアリーナ MITO（13面） 茨城県水戸市水府町864-6 029-225-6931	男子60歳以上 単・複 女子60歳以上 単・複 60歳以上 混合複 ※最終日は、ひたちなか会場
第3会場	ALSOKぐんまアリーナ（22面） 群馬県前橋市関根町800 027-234-5555	男子45歳以上 単・複 女子45歳以上 単・複 45歳以上 混合複

第4会場	ヤマト市民体育館前橋（16面） 群馬県前橋市上佐鳥町 460-7027-265-0900	男子40歳以上 単・複 女子40歳以上 単・複 40歳以上 混合複 ※最終日は、ぐんま会場
第5会場	毎日興業アリーナ久喜（18面） 埼玉県久喜市江面1616 0480-21-3611	男子55歳以上 単・複 女子55歳以上 単・複 55歳以上 混合複
第6会場	上尾運動公園体育館（12面） 埼玉県上尾市愛宕3丁目28 048-771-4245	男子65歳以上 単・複 女子65歳以上 単・複 65歳以上 混合複 ※最終日は、久喜会場
第7会場	船橋アリーナ（15面） 千葉県船橋市習志野台7-5-1 047-461-5611	男子30歳以上 単・複 女子30歳以上 単・複 30歳以上 混合複
第8会場	バルドラール浦安アリーナ（13面） 千葉県浦安市舞浜2番地27 047-355-1110	男子35歳以上 単・複 女子35歳以上 単・複 35歳以上 混合複 ※最終日は、船橋会場
第9会場	小田原アリーナ（20面） 神奈川県小田原市中曾根263 0465-38-1144	男子70歳以上 単・複 女子70歳以上 単・複 70歳以上 混合複  <公開競技> 男子75歳以上 単・複 女子75歳以上 単・複 75歳以上 混合複 男子80歳以上 単・複 女子80歳以上 単・複 80歳以上 混合複

※上記年齢は令和6年4月1日現在のものとする。

○種目によって開催する会場が異なりますので、ご注意ください。できる限り同年代の種目に出場してください。なお、70歳以上の種目および公開競技は開催日が異なりますので合わせてご注意ください。

- 7 競技規則 令和6年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程により行う。
- 8 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。

- 9 使用用器具 (公財) 日本バドミントン協検定会・審査合格用器具及び令和6年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 10 参加資格 令和6年度(公財)日本バドミントン協会の登録会員で、(1)(2)のいずれかに該当し、(3)の要件を満たすもの。  
(1) 前年度大会各種目ベスト16以上の者  
当該種目に限らず2種目の参加を認める。ただし、単と混合複は、兼ねられない  
(2) (公財)日本バドミントン協会決定の各都道府県割当枠内の推薦者  
(3) (公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること(公開競技に出場する者も含む)
- 11 参加制限 (1) 各都道府県の基礎割当数は6名とする。  
(2) 各都道府県の割当数は、令和5年度(公財)日本バドミントン協会登録区分一般登録者数の5%とする。ただし、次の選手は割当数には含めない。  
① 前年度大会、各種目ベスト16以上の者  
② 公開競技に出場する者  
(3) 1選手2種目以内とし、「単」と「混合複」は兼ねて出場できない。  
(4) 参加申込状況により主管県の判断で追加参加を認めることができる。
- 12 組合せ (公財)日本バドミントン協会指名のレフェリー(競技役員長)もしくは、デビュティールフェリー(競技審判部長)の指示の下、別に定める組合せ基準に基づき、主管団体役員との間で行う。
- 13 参加料 一人一種目につき、5,000円とする。(複は、10,000円/組)  
参加料は、所属都道府県協会ごと一括して、申込締切日までに下記の口座に振り込むこと。  
【振込先】 振込口座 群馬銀行 <sup>おおご</sup>大胡支店(106)  
第41回 全日本シニア大会 事務局 久保田一浩  
普通口座 0890157
- 14 申込締切 令和6年9月6日(金)必着のこと。
- 15 申込方法 関東バドミントン連盟公式サイト(<https://badkantou.sakura.ne.jp/index.html>)の、大会公式サイトに掲載してある所定の申込書・納入表をダウンロードし、必要事項を入力してから印刷を3枚取り、各々を(正)・(副)・(控)として、(正)(副)は各都道府県協会長の印を捺印の上、所属都道府県協会毎に一括して申込締切日までに下記に送付すること。また、「選手名変更届」「同姓同名選手届」の該当者がいる場合は、同様に送付すること。なお、入力した申込書・納入票ファイルはEメールにて、以下のメールアドレスに送付すること。 ※Eメールのみの申込みは受け付けない。
- (正) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square  
(公財)日本バドミントン協会 事務局 宛
- (副) 〒379-2106 群馬県前橋市荒子町1518-2 久保田一浩気付  
群馬県バドミントン協会 事務局 宛
- ・ファイル送付先メールアドレス [kubota0330k@yahoo.co.jp](mailto:kubota0330k@yahoo.co.jp)

(控) 各都道府県協会での保管すること

- 16 表彰 各種目とも3位までの入賞者には(公財)日本バドミントン協会からメダルと賞状を授与する。
- 17 宿泊 別紙(宿泊・弁当・交通のご案内)を参照のこと。
- 18 着衣 試合時のウェアは、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とし、上着の背面には、都道府県名を明記すること。文字列の大きさについては、大会運営規程第24条による。
- 19 大会事務局 〒379-2106 群馬県前橋市荒子町1518-2  
群馬県バドミントン協会事務局 久保田一浩  
Eメール [kubota0330k@yahoo.co.jp](mailto:kubota0330k@yahoo.co.jp)  
(問合せはメールにて、お願いします)
- 20 備考 (1) この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業の助成金を受けて実施しています。
- (2) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものであり、これ以外の目的に使用することはありません。
- (3) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。
- (4) 新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策を行う場合は、大会HPでご案内いたします。
- (5) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
- (6) 特に、申込期限・申込方法・宿泊申込については、締切日にご留意ください。
- (7) 他都道府県選手と組んで「複」の種目に出場する場合は、両方の都道府県からの申込が必要となります。
- (8) 本大会は、敗者審判(線審)にてお願いします。(準決勝以降に関しては主管団体が行います。)
- (9) (公財)日本バドミントン協会からのお願い
- ① 大会開催地のゴミの分別収集方法にご協力ください。
  - ② 宿泊先の部屋から出るときはエアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください。
  - ③ マイ歯ブラシをご持参して大会に参加してください。

## 別 紙

### 全日本シニアバドミントン選手権大会組合せ基準

- 1 前回大会の成績を参考にして組合せをする。
- 2 シード枠（最大32枠）は、種別参加人数・組の概ね30%程度とする。
- 3 前回大会で成績上位（上記2より算出された種別シード枠の数）のプレーヤーで、今回参加するプレーヤーを上位順にシードする。その際は、前回大会の敗戦相手とは反対の山に抽選配置する。
- 4 前回大会に同種別の若年代に出場し、ベスト16に入ったプレーヤーで、今回参加するプレーヤーを、独立したシード位置に上位順に配置する。（※別紙の独立したシード位置について参照）
- 5 シード順位は、前回大会1位、2位の順、同位3位以下については、順位を抽選した後、配置する。
- 6 シード枠が埋まらなくても、上記3に該当しない前回大会の成績上位者、および独立したシード位置のプレーヤーからの繰上げはしない。
- 7 上記のシード配置においては、所属バランスによる調整は行わない。
- 8 シード配置後は、フリー抽選とする。
- 9 同一都道府県バランスや複のパートナーの分離を考慮し配置する。
- 10 複のパートナーの単種別での分離については、できうる限り1/4の山に入らないように配置する。
- 11 混合複において、複のパートナーの分離については、できうる限り1/8の山に入らないように配置する。
- 12 前回大会の初回戦で対戦したプレーヤーが、再び初回戦で対戦することを避ける。

以上